

## 2013年度 冬期スクーリング概要 文化情報専攻

2013年11月22日(金)～24日(日)  
東京 市ヶ谷 日本大学会館 201 会議室

「文化情報論特講」(担当:松岡直美)

**講義概要:**文化情報論を主に比較文学の枠組みで講じる。総論として比較文学の歴史と課題を概説した上で、近年の研究・教育の動向(文化研究、世界文学、文化翻訳等)を解説する。同時に文化グローバリゼーションにともなう議論(多文化共生、文化変容等)を紹介し、文化間(cross-cultural)コミュニケーションのための、文化教育と言語教育の相互補完的なあり方についても考察を深める。

**教材:**以下の指定教材を事前に読んでおくこと。

デイヴィッド・ダムロッシュ『世界文学とは何か?』(2003)

アンソニー・ピム『翻訳理論の探求』(2010)

11月22日(金) 午前11時00分～

① 11:00-12:10 「比較文学概論」

ダムロッシュ『世界文学とは何か?』 序章

アメリカ比較文学会編『グローバル化時代における比較文学』(2006)

(昼食 50分間)

② 13:00-14:10 「論文の書き方—研究倫理、資料検索法、書式・形式—」

③ 14:20-15:30 「ダムロッシュ『世界文学とは何か?』—流通・翻訳・生産の観点から—」

④ 15:40-16:50 「世界文学としてのアメリカ文学—ディモック『異大陸から—深層史からのアメリカ文学』(2007)」

⑤ 17:00-18:10 竹野一雄先生「文学方法論の実践」

終了後:懇親会

11月23日(土) 午前9時40分～

① 9:40-10:50 泉龍太郎先生「遺伝子研究の最前線～「生命とは何か」を考える～」(3専攻合同講義 ——会議室)

② 11:00-12:10 長谷川正江先生「宝暦13年(1763)刊『朝鮮年代記』に見る壬辰戦争」

(昼食 50分間)

③ 13:00-14:10 「多文化共生、文化変容、ハイブリッド・カルチャー?/クラウド・カルチャー?」

④ 14:20-15:30 呉川先生「日本語出自の中国の新語・流行語」

⑤ 15:40-16:50 「スピヴァク『グローバル化時代における文学教育』(2012)」

終了後:懇親会/同窓会

11月24日(日) 午前9時40分～

① 9:40-10:50 眞邊一近先生「ヒトの言語と行動」(3専攻合同講義 601B 会議室)

② 11:00-12:10 伊藤典子先生「外国語教授法」

(昼食 50分間)

③ 13:00-14:10 「ピム『翻訳理論の探求』(1)翻訳の等価」

④ 14:20-15:30 「ピム『翻訳理論の探求』(2)翻訳の不確定性」

⑤ 15:40-16:50 「ピム『翻訳理論の探求』(3)文化翻訳」

終了後:懇親会

※文化情報専攻必修科目「文化情報論特講」の履修者は、夏期か冬期、いずれかのスクーリングに必ず参加してください。

※3日間とも講義日程終了後に国際情報専攻および人間科学専攻と合同の懇親会があります。会場は203 会議室。2年次生、同窓生も参加しますので、学習相談などされるとよいでしょう。2日目11月23日(土)はGSSC ミニ同窓会です。